

述

ジュツ
のべる

〔5年〕

8画 十 才 木 禾 述 述



なりたち 餅粟(餅)を表した
龍(龍)と道を進む意味の
の会意形声字。道にはずれず
進む意味の字。転じて、も
づくものがあって、それにそ
つてのべる・説明すること。
また、「著す」こと。

いみじゆく
▼のべる。
述懐：思っていることを、述
べること。また、述べた内容。
用例：しみじみと述懐する。
叙述：順序よく述べたり書い
たりすること。また、その
内容。
陳述：口頭で述べること。
用例：意見を陳述する。
論述：意見を筋道立てて述べ
ること。
供述：司法官の尋問に答えを
述べること。
詳述：詳しく述べること。
著述：本を書き著すこと。
記述：文字に書きしるすこと。
前述：前に述べたこと。
後述：後に述べること。
述語：文章で、主語を受けて
その状態や動作などを述べる
言葉。「何がどうする」の
「どうする」に当たる。

逝

セイ
ゆく

10画 一 才 折 折 逝

なりたち 二つに折る意味の
折と、道を進む意味のとの
会意形声字。二人が別れて離
れゆくことを表した字。「別れ
ゆく」こと。過ぎゆきて帰らぬ
こと。転じて、永遠の別れ、
「死ぬ」こと。

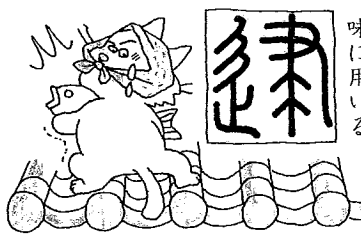


いみじゆく
▼別れる。去る。
▼死ぬ。
逝去：死ぬこと。用例：祖父
様のご逝去をおくやみ申し
あげます。
長逝：死ぬこと。(長く別れる、
という意味。)
急逝：急に死ぬこと。

逮

タイ

11画 一 彳 辶 逮 逮



なりたち 手で獸の尾をつか
んだ形の(彳)と、道を進む意
味のとの会意形声字。逃げ
る獸を追いかけつかまえる
ことを表した字。転じて、悪
者を「とらえる」こと。また、
「追い及ぶ」意味で「およぶ」意
味に用いる。

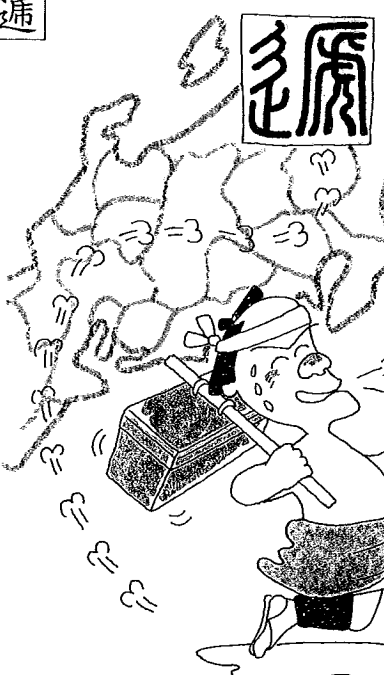
いみじゆく
▼とらえる。
逮捕：警察が犯人や容疑者を
とらえること。例：逮捕状
▼およぶ。
逮夜：①葬式の前夜。②命日
の前夜。

遞

テイ

10画 厂 戶 戶 席 遞

なりたち 旧字体は遞。虎(虎)は
虎(虎)に似て角のある「変わ
った」動物。遞は、変わる意
味の虎と道を進む意味のとの
会意形声字。宿場を次々と
変えて進むことを表した字。
転じて、「宿場・次々に送り渡
すこと」の意味。



いみじゆく
▼宿場。次々と送り渡す。
遞通：①昔、荷物を宿場から
宿場へ次々に送ったこと。
②明治時代の郵便制度。
▼だんだんと。しだいに。
遞減：だんだんと減る(減ら
す)こと。
遞増：だんだんと増える(増
やす)こと。
よみかた 遞信・遞送

逝

逮